

イリノイ州復興計画の下での育児施設の再開

多くの育児施設とセンターは、COVID-19 災害宣言中でも、生活維持に欠かせない労働者のお子さんのために開かれ続け、緊急介護を提供してきましたが、認可済み育児プログラムの大半はイリノイ州復興計画の第 1 および 2 相中に閉鎖されてきました。勤務に戻る多くの家族を支えるために、育児提供施設は第 3 と 4 相中に安全に再開することが推奨されます。ガイダンスの詳細は [ここでご覧になれます](#)。

生徒のための食物

パンデミックの緊急給付金供与 (PEBT) プログラムは、イリノイ州の家族が、学期中に全国給食プログラムで無料または割引料金を給食を受け取る学齢期のお子さんと青年の食物購入を援助するために確立されました。

現在 SNAP の給付を受けている場合、学齢期のお子さんと青年は自動的に P-EBT 給付に適格となり、申請の必要はありません。P-EBT 給付は、通常の SNAP 給付と共に自動的にイリノイ州 Link EBT 口座に読み込まれます。

現在 SNAP 給付を受けていない場合は、詳細について abe.illinois.gov にアクセスし、同居している生徒のために P-EBT 給付金を申請してください。

SNAP のオンライン購入

JB Pritzker 州知事とイリノイ州保健福祉部から嬉しいお知らせがあります。2020 年 6 月 2 日から、SNAP 受給者は、イリノイ州 Link カードを使って SNAP 給付に適格な食物をオンラインで購入できます。すべての Link 利用者は、食物をオンラインで注文するために、ご自分のカードをいつ使用できるか

通知されますので、この利用について事務所に電話したり、または訪問したりする必要はありません。

オンラインで SNAP 購入が可能となる最初の 2 つの小売店は Walmart (<https://grocery.walmart.com/>) と Amazon (www.amazon.com/SNAP) です。詳細情報と FAQ は数日以内に Link と Abe イリノイ州ウェブサイトでご覧になれます。

その他の小売食品店が EBT Online に参加していただけます。このプログラムに関心のある全小売店は、<http://www.fns.usda.gov/snap/online-purchasing-pilot> で詳細情報をご覧になれば、申請できます。

IDHS 地域事務所

IDHS 地域事務所は、顧客と職員の安全性を保護するため、公衆には閉ざされたままです。IDHS サービスの詳細に関心のある人は誰でも、dhs.illinois.gov/helpishere にアクセスするか、無料電話を使って **1-833-2-FIND-HELP (1-833-234-6343) まで電話してください**。給付金にサインアップする、または既存の給付金管理を希望する人は、abe.illinois.gov にアクセスしてください。

回復支援

COVID-19 は回復に苦労している人、回復に接触を必要とする人に、さらなる課題を付加しています。それに対応するため、IDHS は広範なデジタル回復支援リソースを収集しました。人々は、ウェルビーイングと回復努力に重要な支援ネットワークに、バーチャルに接触することができます。オンライン集会、電話、チャットルームは、すでに回復途上にある多くの人々に役立っています。

dhs.illinois.gov/helpishere にアクセスし、「recovery (回復)」を選択することによって、または **1-833-2-FIND-HELP** に電話することによって、これらのサービスを利用できます。

イリノイ州若者投資プログラム

IDHS は、イリノイ州若者投資プログラムに参加する機会を提供することによって、リスクのあるイリノイ州の若者を助けることに努力しています。このプログラムは、長期のキャリア雇用に臨む若い人々を力づけ、支援するために特別に確立されました。

このプログラムに参加するために、基金受領に関心のある育児提供者は、詳細について [ここ](#) でご覧になれます。

提出日は、2020年7月1日、水曜日まで延期されました。2020年7月1日にはまたウェビナーがあります；ウェビナーについての詳細と登録方法については[このウェブページ](#)でご覧になれます。

国勢調査

IDHS は、イリノイ州に住む誰もが含まれる必要があることに注意を促しています。オンラインで国勢調査を完了するには [My2020census.gov](https://my2020census.gov) にアクセスするか、**1-844-330-2020** まで電話してください。詳細情報については **987987** にテキストを送るか、census.illinois.gov にアクセスします。

CALL 4 CALM (電話相談)

先月イリノイ州福利厚生部は無料の感情支援テキストラインである「Call4Calm」を起動しました。これはイリノイ州の人々で、COVID-19に関連したストレスを経験している人を援助するために作成されました。現在人々が経験している課題について耳を傾ける、コミュニティ

一精神衛生センターの介護カウンセラーからの電話を受け取るには、**552020** に「TALK」（またはスペイン語には「HABLAR」）とテキストできます。

加えて、このテキスト番号はイリノイ州の住民が、パンデミック中の重要な問題に関して、助けとガイダンスを見出すのに役立ちます。住民は応答として追加情報を受けるために、「UNEMPLOYMENT (失業)」、「FOOD (食物)」、または「SHELTER (シェルター)」などのキーワードを **552020 にテキストすることができます。**

「Call4Calm」は危機ラインではないことにご注意ください。あなた自身または他の誰かが、迅速な援助を必要とする場合は、911 に電話してください。

非差別

IDHS はイリノイ州住民が、人種、障害、信条、性別、その他の身分に関わらず、必要な支援、介護、慰安へのアクセスを保証するために専念しています。

この使命のサービスにおいて、知事事務所、IDHS、その他いくつかの州機関が協力して「新規コロナウイルス 2019 (COVID-19) のための医療における非差別に関連したガイダンス」を作成しました。それは [ここをクリック](#) してご覧になれます。

さらに、二週間前に、IDPH は障害者が、情報への意義あるアクセスと治療利点を受ける同等の機会を受け取るために、支援者を通して、病院およびその他の医療設定で、理にかなった宿泊設備を提供されるべきであることを明確にするガイダンスを発行しました。ガイダンスの全文については [ここ](#) をご覧ください。